

さまざまな課題が話し合われて!

●浦高同窓会理事会を終えて!

10月29日(土)13時35分から約1時間、浦高同窓会の「令和4年第3回理事会」が麗和会館とWEBの



ハイブリット方式で開催され、32名の役員中24名が出席し、活動報告などを確認しました。最初に野辺 博会長(24回)のご挨拶。

「皆さん、こんにちは。秋晴れで爽やかな一日ですが、朝夕はめっきりと冷え込んでまいりました。体調はいかがでしょうか。私は朝の通勤時間に電車内で新聞を読んでいるのですが、最近はそういった風景ではなく、皆さんがスマホを見ているのですね。ニュースを読まれているのか、本を読まれているのか、ゲームに興じられているのかは定かではありませんが電車内の風景も大きく変わりました。さて、9月中旬からの朝日新聞で『青春スクロール 母校群像記』で浦高が取り上げられ、多くの同窓生が登場しております。来年の3月まで半年にわたって特集されるそうですので楽しみです。さて、本日は同窓会の活動などについて報告させていただきますので、よろしくお願いいたします」

◇ ◇

◆活動報告1 ビジネス人材ネットワーク検討委員会 《報告者：高橋宜治副会長(22回)》

ビジネス人材ネットワーク検討委員会は、5年前の木村会長の時に、同窓会を活性化するための検討委員会が組織され、理事の皆さんと協議させていただいた中で生まれたもので、地域職域同窓会の一つとして、



商社や金融という共通の分野で活躍されている方々のネットワークを構築しようということで準備が進んでいました。当初は2020年3月に商社麗和会を立ち上げる予定でしたが新型コロナウイルス禍のために延期となり、並行して検討を進めていた「金融麗和会」が今年5月12日に金融庁



長官中島純一氏(湘南高校卒)をお招きして、メガバンクや証券会社、損保会社などから約80名の参加を得て設立総会を行いました。

続いて7月26日に「商社麗和会」が発足し、こちらも総合商社から約60名の皆さんが参加してくれました。二つの麗和会は、会長を置かず実務で活躍されている40代~50代の人たちを幹事長、副幹事長等に据えてさまざまな情報交換、ネットワークの強化などを中心に進んでいく予定です。11月には幹事会が開催される予定です。

【意見】① スポーツ関係のネットワークができることを期待したい。

② 建設関係のネットワークも検討したい。

◇ ◇

◆活動報告2 グラウンドの人工芝化の状況 《小野崎研朗理事(32回)》

2019年にスタートした「グラウンドの人工芝化」の埼玉県環境整備基金への寄付が10月上旬時点で約5,020万円となりました。そこで、8月下旬に日吉校長が県に今後の進め方を相談しました。

① 本年8月末までの目標額の6,600万円に達していないため、募集期間を2年間延長する。

② 総施工費が1億円超で、環境整備基金6,600万円、残りをスポーツ振興くじ助成金を活用することで進めていたが、県からは助成金が不確定なため、財源確保について難色が示されている。

③ 県が行う公共工事の予算としては、総施工費を確保しなくては進めることができず、民間施工想定額より大きくなる。合わせて昨今の材料高騰等の影響が心配される。

④ こうした状況で、県教育局も完成に向けた工程表が描けていない。

【意見】① 同窓会としては、学校が進めたいとして推進してきた事業に対して、これまで行ってきた同窓生に基金への呼びかけなど協力していく。

② 総施工額が決まらなければ事業は難しい。到底6,600万円ではできない。

③ 事業主体は県であり、環境整備基金も県であるので、同窓会としてできることを明確にしてやるまでであろう。

④ 埼玉県教育局、浦高、応援プロジェクト、同窓会とそれぞれの立場が分かりにくい。

◇ ◇

◆活動報告3 特別教室へのエアコン設置 《報告者：野辺会長》

特別教室へのエアコン設置については、昨年度、水石前校長から話があり、私としては県による設置などを要望していたが、日吉校長から当面は設置しないとの回答を得ました。

◇ ◇

◆その他 県立高校の共学化 《野辺会長》

ジェンダー問題などから埼玉県内で県立高校の共学化を望む声近年大きくなっているとのこと。